

## 筑波大学附属病院 脳卒中科に入院中の患者様およびご家族の方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた患者様の情報・記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】 2017年4月1日～2026年3月31日の間に、急性期脳血管障害（発症から1週間以内の脳梗塞・脳出血・くも膜下出血）が疑われ治療を受けた方。

【研究課題名】 筑波大学附属病院 脳卒中 NIRO-pulse 研究

【研究代表者】 筑波大学医学医療系 脳卒中予防治療学講座 松丸 祐司

【目的】 筑波大学附属病院脳卒中科における急性期脳血管障害に対する NIRO-Pulse のデータを収集し、脳主幹動脈閉塞例における脳循環の簡便なりアルタイムモニタリングの確立に貢献する。

### 【利用するカルテ情報・資料】

基本項目：年齢、性別、身長、体重、発症年月日

発症状況（発症時刻明確/不明）、発症時刻（発症時刻不明例は最終健在確認時刻）

発症前、退院時、退院後90日の modified Rankin Scale (mRS)スコア

来院時血液検査所見：血小板数、血糖値、血清クレアチニン値、活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)、プロトロンビン時間国際標準化比 (PT-INR)

来院時血圧（収縮期、拡張期）、脈拍

来院時、血管内治療直前、1週間後、退院時それぞれの NIHSS スコア

脳梗塞の責任病変となった脳主幹動脈閉塞部位（閉塞側を含む）

初期虚血変化の範囲：ASPECTS、DWI-ASPECTS（10点法）+W 病変の有無

RAPID：虚血コア体積、灌流異常域体積、虚血コアと灌流異常域の体積の差および比

臨床病型：心原性脳塞栓症/アテローム血栓性脳梗塞/ラクナ梗塞/その他の脳梗塞/原因不明

併存疾患・既往歴：脳血管障害の既往、生活習慣病および動脈硬化リスク因子（高血圧/糖尿病/脂質異常症/喫煙）、心疾患既往（冠動脈疾患/うっ血性心不全）、心房細動有無、透析有無

【研究期間】 承認後、病院長の実施許可後より 2026年3月31日まで（予定）

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は当院においては研究終了後10年間保存いたします。

### 【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合や、御自身・ご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身またはご家族の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2026年3月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。

い。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

筑波大学附属病院 脳卒中科/筑波大学医学医療系 脳卒中予防治療学講座

担当医師：松丸 祐司、奥根 祥  
電話：029 (853) 3220 (脳神経外科)